



©2005 石塚真一/小学館

第449号<令和8年(2026年) 6月16日>

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員
島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

■先週(6/8~6/14)の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
6/8月	上高井郡高山村の山林内	男	71	無事救出	道迷い	単独で山菜採り中、道に迷い、行動不能
6/10水	北アルプス 針ノ木岳	男	44	無事救出	その他	単独で針ノ木雪渓を登山中、装備不足により、行動不能
6/10水	南佐久郡川上村 小川山	女	76	負傷	滑落	5人パーティでクライミング中、スリップし、滑落、負傷
6/10水	八ヶ岳連峰 阿弥陀岳	男	65	負傷	滑落	2人パーティで阿弥陀岳から下山中、つまずいて、滑落、負傷
6/11木	雨飾山	男	24	死亡	滑落	単独で雨飾山へ入山し、行方不明、6/11遺体で発見
6/12金	北アルプス 白馬岳	男	64	負傷	滑落	単独で白馬大雪渓を下山中、雪上でスリップし、滑落、負傷
6/14日	霧ヶ峰	女	84	負傷	転倒	2人パーティで車山肩から入山し、遊歩道の木の根を踏み抜いて、転倒、負傷
6/14日	飯山市照岡地籍 山林内	男	68	行方不明	不明	3人パーティで山菜採り中、集合場所に現れず、行方不明

■山岳遭難発生状況~令和8年(2026年)1月1日~6月14日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
R8 全体	95	19	2	33	53	107	54
R7 全体	112	26	3	52	52	133	81
前年同期比	-17	-7	-1	-19	+1	-26	-27
R8 単独登山	40	9	1	6	24	40	16
R7 単独登山	50	17	3	16	14	50	36
前年同期比	-10	-8	-2	-10	+10	-10	-20

先週、長野県内では、8件の山岳遭難が発生しました。

高山帯では、雪上でのスリップによる滑落や装備不足による行動不能、登山道からの滑落や転倒等の遭難、低山帯では山菜採り中の道迷いや行方不明遭難等が発生しました。



高山帯のうち、白馬大雪渓や針ノ木雪渓では、滑落や行動不能となる遭難が発生しています。

この時期の残雪は根雪に近く、冬場の積雪の一番下で押し固められた、非常に固く締まった雪です。スリップしたり、バランスを崩した瞬間に停止できなければ、長距離の滑落につながり、危険です。

また、雪渓の先は、雪解けが進んでおり、岩肌や樹林が露出していることが多く、このような場所に滑落して衝突することで、致命傷を負う可能性が高まります。

白馬大雪渓や槍・穂高連峰など、雪渓が残る山域では、まだまだアイゼン・ピッケルが必携です。必要な装備を必ず携行し、使用すべき場所では確実に装着しましょう。

■山域別発生状況～ 令和8年(2026年)1月1日～6月14日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷者	無事救出	遭難者 計	
北アルプス	槍穂高	6	6.3%	0	0	3	4	7
	後立山	30	31.6%	12	0	6	17	35
	その他	6	6.3%	1	0	5	1	7
	計	42	44.2%	13	0	14	22	49
中央アルプス	8	8.4%	0	0	2	7	9	
南アルプス	0	0.0%	0	0	0	0	0	
ハヶ岳連峰	12	12.6%	3	0	4	7	14	
その他の山岳	33	34.7%	3	2	13	17	35	
計	95		19	2	33	53	107	

■態様別発生状況～ 令和8年(2026年)1月1日～6月14日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者計
転・滑落	28	29.5%	7	0	23	0	30
転倒	7	7.4%	0	0	7	0	7
病気	7	7.4%	3	0	0	4	7
道迷い	17	17.9%	0	0	0	21	21
落石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪崩	3	3.2%	2	0	1	0	3
落雷	0	0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	9	9.5%	2	0	0	7	9
不明・他	24	25.3%	5	2	2	21	30
計	95		19	2	33	53	107

■男女別・年齢別発生状況 ～ 令和8年(2026年)1月1日～6月14日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	1	5	6	29 39.2%	0	0	0	2	2	12 36.4%	8	41 38.3%
20代	2	0	2	13	17		0	0	1	4	5		22	
30代	1	0	1	4	6		1	0	0	4	5		11	
40代	4	0	5	3	12	26 35.1%	1	0	1	0	2	12 36.4%	14	38 35.5%
50代	5	0	4	5	14		1	0	5	4	10		24	
60代	1	1	6	5	13	19 25.7%	2	0	2	1	5	9 27.3%	18	28 26.2%
70代以上	1	1	3	1	6		0	0	2	2	4		10	
計	14	2	22	36	74		5	0	11	17	33		107	
比率	69.2%						30.8%							

【長野県山岳遭難防止対策協会からのお知らせ】

■「山小屋エネルギーコスト削減促進事業補助金」のご案内 **NEW!**

長野県は、物価高騰の影響を受けている山小屋がエネルギーコストの削減を進めるため、省エネ設備の導入に伴う事業補助金を創設しました。

1. スケジュール

令和8年3月16日～9月30日 申請受付中！

2. 補助対象者

県内及び県境周辺に山小屋を有する事業者

3. 対象経費

高効率LED照明、高断熱型業務用冷蔵・冷凍機、断熱ガラス・サッシ、ヒートポンプ付き給湯器、発電・蓄電設備（非常用を除く）の更新及び一部新設を含む整備に係る経費

4. 補助率

基本コース 1/2 以内 促進コース 3/4 以内

5. 補助額（1山小屋あたり）

基本コース⇒下限額 50 万円、上限額 500 万円 促進コース⇒上限額 1,500 万円

6. 問い合わせ先

長野県山岳高原観光課 026-235-7251

詳細は以下 HP ⇒ https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/yamagoiya_energycost.html

■登山計画書を作成・提出しましたか？

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/smartphone/tozankeikakusho.html>



①ゆとりある計画を立てて、登山計画書を提出してください！

②家族や知人にも必ず詳細な予定(行先)を伝えましょう！

※登山計画書を提出し、情報を共有しないと、入山場所や遭難地点の特定に時間がかかり、捜索活動が遅くなってしまいます。

※山小屋、地元自治体、観光協会等を通じて登山口までの道路や登山道の状態、残雪の状態など、現地の最新情報を事前に把握しておきましょう。

■ご活用ください！長野県の山岳関係の情報提供サイトです！

★山岳遭難救助隊から最新情報を発信中！ ⇒ **長野県警察 山岳遭難救助隊 公式X**

https://x.com/NAGANO_P_M_R/

★その山はあなたの実力に見合っていますか？ ⇒ 「**信州 山のグレーディング**」

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>

★長野県警察 山岳情報 ⇒ 1週間ごとの最新の遭難統計を確認できる

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

★長野県 山岳情報

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

* 統計の内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

sangaku@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝